



ま とく れい こう 磨徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』



雨が雪へと変わるかな？

第 32 号

R5.12.15発行

文責 永田 功臣

まだまだ続く周りとの交流！

「励徳プライド」表現期間 ～ 1・2年生編 ～

今学期もあとわずかとなりましたが、12月に入ってからいろいろな行事があり、子どもたちの活躍が見られました。今回は1・2年生を中心に紹介します。

<食育授業> 「励徳通信」でも紹介がありましたが、6日(水)に栄養教諭の吉田先生をお招きして食育の授業を行いました。給食の献立を参考に**食材を分類**し、バランスよく食べることの大切さを学びました。



<地震火災避難訓練> 7日(木)には、地震により家庭科室から出火したという想定で避難訓練を行いました。出火場所の違いから**避難経路が前回と変わりましたが**、速やかに避難できていました。消防署のご厚意で消防車や救急車の中も見る事ができ、新たな学びにもつながりました。



<昔遊び> 8日(金)には、地域の方に来ていただいて、昔遊びを教してもらいました。簡単に自己紹介をした後、「**ぎんなん**」「**あやとり**」「**お手玉**」「**けん玉**」「**コマ回し**」をローテーションしながら体験し、地域の方と交流ができました。



<県義務教育課学校訪問>

また、その日は県から視察があり、授業の様子を参観されました。1・2年生もそれぞれ**算数で、しっかりと自分の考えを発表していました**。その後、他学年も含め、子どもたちの頑張りをほめていただきました。



朝の挨拶も声が大きくなり、1・2年生の**成長と自信**が見て取れます。2学期を「あいさつ、発表、考動」の表現期間としていろいろな行事を行いました。年末、学期末を迎えますので、「何ができるようになったのか」としっかりと振り返りながら、「次の目標」を考えさせたいと思います。



☆はらから☆

～キラリと光る励徳っ子～

いろいろな**体験は、音やにおい、感触を伴って記憶に刻まれます**。励徳小は「米作り」を6年間体験することができるので、感覚を伴ったいい学習ができていると思います。農作物を育て、収穫する人の気持ちを感じとり、「食」や「労働」への**感謝の心**につながればいいなと思います。

ついで「もち」はおいしかったですか。

「いねかり」
一年 下田 琴葉
ことしはじめてのいねかり
いねをかつたときに
「シャキッ」とおとがした
なんかいきつてもきもちいい
らいねんもいとおとをききたいな



もっとサイエンス



先週、珍しく「ひょう」が降りました。「あられ」よりも大きい氷の固まりですが、なぜこんなものが空から降ってくるのかわかりますか。

空に浮かぶ雲は、水もしくは氷でできていて、上にあがる空気の流れ(上昇気流)によって支えられています。その中で水滴や氷の固まりができ重くなると、雨や雪として地上に落ちてきます。雨か雪かは、地表の温度が4℃より上か下かで決まるそうです。

支えている上昇気流がとても強かったらどうでしょう。落ちようとしても、また上に押し上げられ、段々と粒が成長して大きくなります。そして降ってきたのが「ひょう」です。農作物に被害を与えたり、場合によっては人のけがにつながったりします。雷を伴うことも多いようです。十分注意しましょう。

今後の主な行事予定



- 4日(木) 仕事始め
- 9日(火) 始業式・午前中授業(給食なし)
- 10日(水) プログラミング教室(5・6年)～12日
- 11日(木) 3時間授業(給食あり)
- 16日(火) がん教育(5・6年)
- 19日(金) 木工教室・防災教室(5・6年)
- 26日(金) 授業参観(性に関する指導) PTA研修

